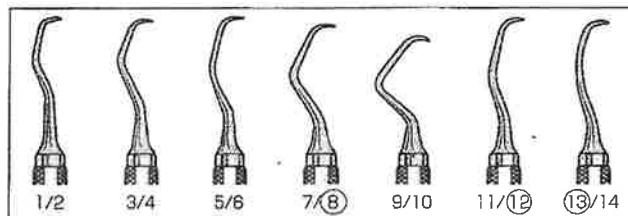


種類	目的	特徴		
シックルタイプスケーラー (鎌型スケーラー)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯肉線上歯石の除去 ・浅い歯肉縁下歯石の除去 ・外来性色素沈着物の除去 ・歯肉・歯冠表面のブラーク除去 	<ul style="list-style-type: none"> ・刃部の外形は鎌型 ・断面は三角形 ・両刃 ・ストレートは前歯部用、屈曲型は臼歯部用 		
キュレット (鋭匙型スケーラー)	ユニバーサルタイプ (両刃)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯肉線上・縁下のスケーリング ・ブラークや外来性色素沈着物の除去 	<ul style="list-style-type: none"> ・先端や背面が丸みを帯びている。 ・刃部断面は半円形 	<ul style="list-style-type: none"> ・刃部の内面が90度 ・刃部両側面に切線(カッティングエッジ)がついている。 ・すばやく多量の歯石を除去する。
	グレーシータイプ (片刃)			<ul style="list-style-type: none"> ・刃部の内面が70度。 ・片側に切線がついている。
ホウタイプ (鍔型スケーラー)	<ul style="list-style-type: none"> ・多量の歯肉線上歯石および浅い歯肉縁下歯石のおおまかな除去。 ・特に唇側面、舌側面に板状についた歯石の除去。 	<ul style="list-style-type: none"> ・刃部の外形は鍔型 ・刃部は遠心面、頬側面、近心面、舌側面に適合するように4種類の形態がある。 ・4種類あるため効率が悪い。 		
ファイルタイプ (やすり型スケーラー)	<ul style="list-style-type: none"> ・極めて多量、強固についている歯石をおおまかに粉碎し除去。 ・特に挿入の容易なポケット内に適用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型の歯が連続して多数並んだ形 		
チゼルタイプ (のみ型スケーラー)	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎前歯部隣接面の歯肉線上歯石の除去。 ・臼歯部に使用しない為ストレート型のみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・刃部の外形はのみ型 ・臼歯部では使えない ・歯面に傷をつくりやすい 		

グレーシータイプキュレットの頭部の特徴と使用部位

★ ★ ★

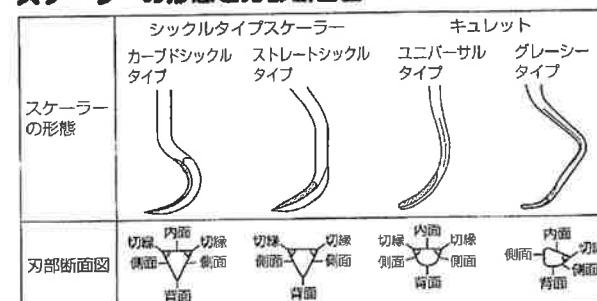


The diagram illustrates the upper and lower dental arches. The upper arch shows the maxilla with teeth numbered 1 through 16. Shaded regions indicate the Buccal (颊側) and Lingual (舌側) sides, as well as mesial (近心) and distal (遠心) directions. The lower arch shows the mandible with teeth numbered 1 through 16. Shaded regions indicate the Buccal (頬側), Lingual (舌側), Mesial (近心), and Distal (遠心) directions. Specific teeth are highlighted with circles: 7/8, 9/10, 11/12, and 13/14.

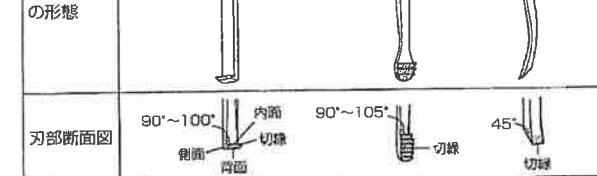
* ○を付けたグレーシータイプキュレット
上顎：右側頬側、左側口蓋側
下顎：右側舌側、左側頬側

スケーラーの形態と刃部断面図 ★★★

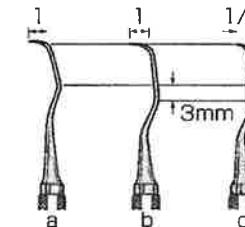
1



スケー



グレーシー改良型スケーラー



a:スタンダードフィニッシングタイプ
 b:アフターファイブ
 c:ミニファイブ